

※記載例を参照の上、ご記入ください。

(様式第3号)

企業・団体名(株式会社ミカサ)

SDGs達成に向けた具体的な取組(要件2)【R5.9.5変更】

カテゴリー	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs(17ゴールと169ターゲット) 関連項目																
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
人権・労働	<input type="checkbox"/>	【差別的禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出身などによる差別を防ぐ教育体制や相談体制を整備し、差別がないことを確認している	基本	差別のない会社を意識し、常に経営者に相談できる体制を整えている。					5.1 5.2 5.5			8.5 8.7 8.8	10.2 10.3					16.1 16.2 16.7			
	<input type="checkbox"/>	【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制を整備している	基本	ハラスメントも同様に、常に経営者に相談できる体制を整えている。					5.1 5.2 5.5			8.5 8.8						16.1			
	<input type="checkbox"/>	【労働時間】 ・過度な長時間労働の防止に取り組んでいる	基本	工場では毎月残業時間の集計を行い長時間労働防止に取り組んでいる。									8.5 8.8								
	<input type="checkbox"/>	【外国人労働者】 ・外国人労働者に対する差別、人権侵害がないことを確認している	基本	国人労働者は現在いないが、今後採用した場合に備え準備する。				4.4					8.7 8.8	10.2 10.3							
	<input type="checkbox"/>	【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる	基本	工場はカイゼン活動により5S3定が定着している為、安全な労働環境を維持できている。			3						8								
	<input type="checkbox"/>	【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良好に維持できるように対策に取り組んでいる	基本	メンタルヘルスへの取り組みは不十分である。今期アクサ生命様の健康経営をスタートさせメンタルヘルスにもしっかり取り組む。			3														
	<input type="checkbox"/>	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる	基本	パートの方の労働時間を調整したり、高齢者の長期雇用を積極的に行っている。					5.1 5.5				8.5	10.2 10.3							
	<input type="checkbox"/>	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している	基本	必要なセミナーや勉強会へ、従業員自ら進んで参加できる社風となっている。				4	5.5				8	9							
	<input type="checkbox"/>	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している	基本	同一労働同一賃金の原則を確認し法に沿った公正な待遇への整備をすすめる。					5.5				8.5	10.2 10.3							
	<input type="checkbox"/>	【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等に取り組んでいる	チャレンジ	毎年、全社員健康診断を行い必要であれば補助金を利用し人間ドックを勧める。アクサ生命様の健康経営をスタート			3						8								
環境	<input type="checkbox"/>	【廃棄物】 ・廃棄物の管理を適切に行い、適切な処理に取り組んでいる	基本	廃棄物の分別や計量を行い、リサイクル可能な物は積極的に行っている。										11.6	12		14.1				
	<input type="checkbox"/>	【エネルギー・温室効果ガスの現状把握】 ・自社のエネルギー使用量、温室効果ガス排出量を把握している	基本	エコアクション21の活動として毎月、エネルギー使用量、温室効果ガス排出量を集計し管理している。								7.3				13					
	<input type="checkbox"/>	【省エネ・温暖化対策の計画・取組】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる	基本	エコアクション21の活動として毎年削減目標を設定し、排出抑制に取り組んでいる。								7.2 7.3				12.4	13.3				
	<input type="checkbox"/>	【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の抑制及び適切な使用に取り組んでいる	基本	SDSやICPデータを取り寄せ管理している。ChemSHERPAでの回答を求められることが多くなっている。			3.9			6.3				11.6	12.4						

カテゴリ	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																	
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
																						
環境	<input type="checkbox"/>	【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している	基本	生物多様性保全の探求の結果、弊社としての具体的な取組みは3Rの推進であると認識している。						6.6								15				
	<input type="checkbox"/>	【3Rの推進】 ・リデュース、リユース、リサイクルに取り組んでいる	基本	の提案によるリユース(営業)紙ごみのリサイクル(全体)、コピー数の削減リデュース(全体)に取り組んでいる。									13		14.1							
	<input type="checkbox"/>	【水の管理】 ・水資源の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に取り組んでいる	チャレンジ	毎期の使用量を集計し管理している。使用時の細かい節水をお願いを定期的に行っている。						6.4 6.6												
	<input type="checkbox"/>	【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している	チャレンジ	エコアクション21取得済(2006.6.29取得)			3.9				6	7			12	13.3	14	15				
	<input type="checkbox"/>	【環境情報開示】 ・環境の取り組みに関する情報を正しく開示している	チャレンジ	環境活動レポートをHPに毎年UPしている。											12.6							
	<input type="checkbox"/>	【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる	チャレンジ	現在は利用していない。工場を建て直す計画がある為、新工場には再生可能エネルギーを積極的に取り入れたい。							7.2					13						
	<input type="checkbox"/>	【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる	チャレンジ	弊社で販売しているタオルペーパー等「FSC認証」の商品を積極的に販売している。											12.2	13	14	15				
公正な事業慣行	<input type="checkbox"/>	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に周知している	基本	服務規程により周知徹底している。															16 16.5			
	<input type="checkbox"/>	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している	基本	服務規程により周知徹底している。															16			
	<input type="checkbox"/>	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる	基本	社内のPCは最新のUTMとセキュリティハブを設置し、コンピュータウイルスにおける知的財産の漏洩対策を常に行っている。									8.2 8.3	9								
	<input type="checkbox"/>	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本	個人情報保護法改定に伴う内部統制ソフト(SKY)を導入した。																16		
	<input type="checkbox"/>	【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	チャレンジ	紛争鉱物の調査は商品ごとにお客様より依頼を受けることがあるが、使用している商品は現在のところ見つからない。																16		
	<input type="checkbox"/>	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応(ハラスメント・汚職・贈収賄防止)について認識を共有し、共に取り組んでいる	チャレンジ	弊社の得意先からのサプライチェーンに関する調査は何件か受けている。その都度確認している。					5				8		10		12	13	14	15	16	17
	<input type="checkbox"/>	【パートナーシップ構築宣言】(R5.9.5~追加) ・中小企業庁等が推進する「パートナーシップ構築宣言」を作成・公表している	基本	2023.9.15「パートナーシップ構築宣言」作成した。HPにUPし公表する。			3						8	9	10						17	

※「パートナーシップ構築宣言」の作成・公表方法はこちら。<https://www.biz-partnership.jp/>

